

甲冑の美学

The Beauty of Japanese Armor

馬とともに

The Warrior's Companion: Horses and their Tappings



夏季特別展

もののふの備え

Equipment and Attire of the Samurai Warrior

2024.7.27(土) — 9.16(月・祝)

徳川美術館 蓬左文庫

THE TOKUGAWA ART MUSEUM HOSA LIBRARY, CITY OF NAGOYA

開館時間: 午前10時～午後5時[入館は午後4時半まで] 休館日: 月曜日(但し、8/12(月・振休)、8/13(火)、9/16(月・祝)は開館、9/17(火)は休館)

観覧料: 一般 1,600円 高大生 800円 小中生 500円 ※20名様以上の団体は一般1,400円、高大生700円、小中生400円 ※土曜日は高校生以下入館無料 主催: 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・読売新聞社

問合せ先: 徳川美術館 TEL: (052)-935-6262 FAX: (052)-935-6261 名古屋市蓬左文庫 TEL: (052)-935-2173 FAX: (052)-935-2174 〒461-0023名古屋市東区徳川町

古今東西の鎧のなかでも、日本の甲冑は美しさ華やかさを重視して作られた特異な鎧です。平安時代に登場する大鎧は、戦闘に用いる武具であるにもかかわらず、王朝装束の「かさね色目」の影響を受け、色彩豊かな威糸で装飾されました。また戦国期の甲冑は、徒歩戦のために機能性を追求して構造がシンプルになる一方、戦場で目立ち、あるいは武運を祈るため、个性的で奇抜なデザインが取り込まれることもありました。これら装飾性豊かな日本の甲冑美を紹介するとともに、江戸時代以降、盛んに行われた中世武具の考証、復古にも焦点を当てます。

馬は古代より人の生活と文化に深く関わり、中世からの武家社会ではとくに軍馬として重用されました。軍事権を「兵馬の権」・武芸一般を「弓馬の道」と言うように、馬を扱うことは武士の必須の嗜みであり、優れた馬は、武威・武芸の象徴として武士の身分格式を示す存在となりました。こうして武家風俗と密接に結びついた馬は、その気高い姿が武士たちに愛好され、多様な美術工芸品のモチーフにも表されます。また、人馬を繋ぐ馬具は時代や用途によって変化し、近世には華やかな装飾性が取り入れられて発展しました。本展では、馬と人がともに生きた歴史について、武家社会と馬の関わりを中心に紐解いていきます。



平治物語絵巻 六波羅行幸の巻 今村随学筆 江戸時代 天明元年(1781)



調馬図屏風 六曲一双 尾張徳川家伝来 岡谷家寄贈 江戸時代 17世紀 (展示: 右隻7/27~8/13・左隻8/14~9/16)



書 銘 天下一藤原美次 市口伊予守 徳川家康所用 桃山~江戸時代 16~17世紀



紫檀製「翁澤」置物 伊勢貞門作 徳川慶勝(尾張家14代)所用 江戸時代 19世紀



長篠合戦図屏風 六曲一隻 江戸時代 18~19世紀 (展示: 8/14~9/16)



長鳥帽子形兜 加藤清正所用 紀伊徳川家伝来 桃山時代 16世紀

銀箔置白糸威具足 松平忠吉(徳川家康四男)所用 桃山時代 16世紀

【表紙の作品】・朱塗啄木糸威具足 徳川義直(尾張家初代)所用 江戸時代 17世紀 ・黒塗桐紋鞍・鎧 伊勢駿河守貞雅作 徳川家康所用 桃山~江戸時代 16~17世紀 ・作品は全て徳川美術館蔵

夏季特別展「甲冑の美学」関連企画 各種講座・関連企画への申込など、詳しくは当館ホームページをご覧ください。

記念講演会「日本甲冑の特質—機能性・装飾性・象徴性—」

講師: 佐藤寛介氏(東京国立博物館 学芸企画部企画課 特別展室長)

日時: 8月4日(日) 午後1時30分~午後3時(開場: 午後1時) / 会場: 講堂

定員: 80名(事前申込制/先着順)

受講料: 無料(但し入館料は必要) / 受付: 7月15日(月・祝) 午前10時より一般受付開始

【土曜講座】

① 武装の美 学芸部マネージャー 並木昌史

② 武家社会にみる馬 学芸部 学芸員 長谷川 円

日時: ①8月10日(土) ②8月17日(土) 各日午後1時30分~午後3時(開場: 午後1時)

定員: 各日80名(事前申込制ですすでに満席)

※当日空席がある場合のみ各回1,000円(入館料は別途必要)にて受講可能

会場: 講堂

便利でお得な オンラインチケット

発売日: 6月28日(金) 午前10時~
・6/28~7/26 前売券(割引あり)
・7/27~9/16 通常観覧券

夏休み 子ども 企画

小・中学生を対象に展覧会をわかりやすく紹介。
楽しく鑑賞するためのワークシートを配布し、
スタンプラリーやクイズを実施します。

〈期間〉7月27日(土)~9月1日(日)

次回展覧会

秋季特別展

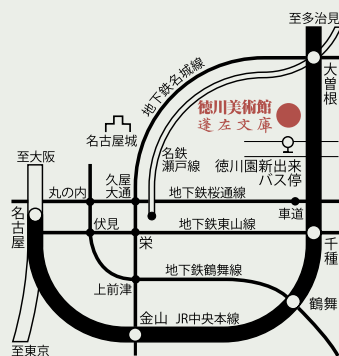
みやびの世界

9/22(日)~11/4(月・振休)

魅惑の源氏物語 宮廷文化の華



国宝 源氏物語絵巻 東屋(一) 舞楽図巻(部分)



- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- メーグル「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車
- JR中央本線「大曽根」駅下車 南口より徒歩10分

徳川美術館 蓬左文庫

THE TOKUGAWA ART MUSEUM

HOSA LIBRARY, CITY OF NAGOYA